

常用対数の利用




ブルックスが
対数の発明者のネピアに
「倉を10にした方がエエぞ〜」
とアドバイスしたのが始まり。

1 常用対数の値

底が10の対数のことを常用対数といいます。「常用対数表」には $\log_{10} 1.00 \sim \log_{10} 9.99$ までの全ての値が載っていますが、もちろん、これらの値を暗記する必要はありません(問題文に書いてある)。

	0	1	2	3	4	...
1.0						
1.1						
1.2						
...						
3.1						
...						

Handwritten notes: A cloud-shaped bubble around the '4' in the top row says "log10 3.14の所在地". An arrow points from this bubble to the '4' in the top row. Another arrow points from the '3.1' in the left column to the '4' in the top row. A small character says "ここにありて〜".

例えば、 $\log_{10} 3.14$ の値を調べるには、図のように表の  の所の値を読みます。すると「.4969」となっています。これは「0.4969」のことです。つまり、 $\log_{10} 3.14 = 0.4969$ であることがわかります。言うまでもなく、このことは「10を0.4969乗すれば3.14になる」という意味です。

$10^{0.4969} = 3.14$
Handwritten note: 7474

特に重要な値は $\log_{10} 2$ と $\log_{10} 3$ です。なぜなら、この2つの値から他の常用対数の値を作り出せるからです。

とても重要な問題です

例題 $\log_{10} 2 = 0.3010$, $\log_{10} 3 = 0.4771$ の値を利用して、 $\log_{10} 4$, $\log_{10} 5$, $\log_{10} 6$, $\log_{10} 8$, $\log_{10} 9$ の値を求めよ。

解

$\log_{10} 4$ の値 $\log_{10} 4 = \log_{10} 2^2 = 2\log_{10} 2 = 2 \times 0.3010 = 0.6020$

$\log_{10} 5$ の値 $\log_{10} 5 = \log_{10} \frac{10}{2} = \log_{10} 10 - \log_{10} 2 = 1 - 0.3010 = 0.6990$

$\log_{10} 6$ の値 $\log_{10} 6 = \log_{10}(2 \times 3) = \log_{10} 2 + \log_{10} 3 = 0.3010 + 0.4771 = 0.7781$

$\log_{10} 8$ の値 $\log_{10} 8 = \log_{10} 2^3 = 3\log_{10} 2 = 3 \times 0.3010 = 0.9030$

$\log_{10} 9$ の値 $\log_{10} 9 = \log_{10} 3^2 = 2\log_{10} 3 = 2 \times 0.4771 = 0.9542$

注 $\log_{10} 5$ の求め方だけ注意が必要です。 $\log_{10} 2 + \log_{10} 5 = \log_{10} 10 = 1$ がポイントです。

Handwritten notes: "log10 5の求め方に注意しよう", "113113 求めたー", "スゲー", "ヤッホーイ"

参考 「なんで $\log_{10} 7$ だけないの〜?」と思うかもしれませんが、確かに、 $\log_{10} 2$ や $\log_{10} 3$ をどのように組み合わせても $\log_{10} 7$ は作れそうにありませんね。「やっぱり無理か〜」と諦めそうになりますが、なんと、実に巧妙な方法で $\log_{10} 7$ の値を小数第2位までなら計算することができるのです!

例題 $48 < 49 < 50$ であることを利用して、 $\log_{10} 7$ の値を小数第2位まで求めよ。

解 $48 < 49 < 50$ より、 $\log_{10} 48 < \log_{10} 49 < \log_{10} 50$ 。

$\log_{10} 48 = \log_{10}(2^4 \times 3) = 4\log_{10} 2 + \log_{10} 3 = 4 \times 0.3010 + 0.4771 = 1.6811$

$\log_{10} 49 = \log_{10} 7^2 = 2\log_{10} 7$

$\log_{10} 50 = \log_{10} \frac{100}{2} = \log_{10} 100 - \log_{10} 2 = 2 - \log_{10} 2 = 2 - 0.3010 = 1.6990$

よって、 $1.6811 < 2\log_{10} 7 < 1.6990$ より、 $0.84055 < \log_{10} 7 < 0.84950$ 。

したがって、 $\log_{10} 7$ の小数第2位までの値は、 $\log_{10} 7 = 0.84$ である。

Handwritten notes: "実際にいい求め方...", "またか log10 7の値が作り出せるとは思わなかったな〜"

感動...

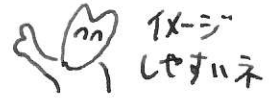
注 $\log_{10} 2$ と $\log_{10} 3$ から他の常用対数の値を作り出す作業は、大きい数字の最高位の数字を求めるときに必要なってきます。後ほど紹介します。

はい

以下の問題では、 $\log_{10} 2 = 0.3010$, $\log_{10} 3 = 0.4771$ の値だけを利用するものとします。

2 何桁の整数になるのかという問題

とにかく具体例で
考えることが大切です



まずは、具体例で検証してみよう。

N : 3 桁の整数の場合

- N : 3 桁の整数
- $\iff 100 \leq N \leq 999$
- $\iff 100 \leq N < 1000$
- $\iff 10^2 \leq N < 10^3$
- $\iff \log_{10} 10^2 \leq \log_{10} N < \log_{10} 10^3$
- $\iff 2 \leq \log_{10} N < 3$
- $\iff \log_{10} N = 2. \dots \dots$

$\log_{10} N$ の
整数部分が
2 になっています

N : 4 桁の整数の場合

- N : 4 桁の整数
- $\iff 1000 \leq N \leq 9999$
- $\iff 1000 \leq N < 10000$
- $\iff 10^3 \leq N < 10^4$
- $\iff \log_{10} 10^3 \leq \log_{10} N < \log_{10} 10^4$
- $\iff 3 \leq \log_{10} N < 4$
- $\iff \log_{10} N = 3. \dots \dots$

$\log_{10} N$ の
整数部分が
3 になっています

注 つまり、大ざっぱに言えば、 $\log_{10} N$ の整数部分に +1 すれば「N の桁数」になるのです。
以上の考察から次のことが分かります。



▷Point◁

N : n 桁の整数

$\iff 10^{n-1} \leq N < 10^n$

$\iff n-1 \leq \log_{10} N < n$

例題 2^{100} は何桁の数か。

解 $\log_{10} 2^{100} = 100 \log_{10} 2$
 $= 100 \times 0.3010 = 30.10$
 $30 \leq \log_{10} 2^{100} < 31$ より、 $10^{30} \leq 2^{100} < 10^{31}$.
 よって 31 桁。

この不等式を
必ず書くこと

例題 10 乗すると 8 桁の整数になる自然数 N は? (常用対数表を用いてよい)

解 N^{10} が 8 桁の整数なので、 $10^7 \leq N^{10} < 10^8$

$\log_{10} 10^7 \leq \log_{10} N^{10} < \log_{10} 10^8$
 $7 \leq 10 \log_{10} N < 8$
 $0.7 \leq \log_{10} N < 0.8$

必ず書く!!

常用対数表を見て、 $\log_{10} N$ が上記範囲内にある N を探すと、 $N = 6$.

いずれにしても
不等式できちんと表現する
ことが大切です



3 最高位の数字と一の位の数字を求める問題

例題 18^{50} の最高位の数字と一の位の数字を求めよ。

考え方 とりあえず常用対数をとってみますが、そもそもこの値が何を意味しているのかを考えれば、最高位の数字のヒントが分かるはず。

一の位の数字を求めるには、対数の知識は全く不要。周期性に注目します。

解 $\log_{10} 18^{50} = 50(\log_{10} 2 + 2 \log_{10} 3)$
 $= 50(0.3010 + 2 \times 0.4771) = 62.76$

このことはすなわち、 $18^{50} = 10^{62.76}$ であることを意味している。 $10^{62.76} = 10^{62} \times 10^{0.76}$ であり、 $10^0 < 10^{0.76} < 10^1$ だから、 $10^{0.76}$ の整数部分は 1 桁の整数である。この整数部分が 18^{50} の最高位の数字に他ならない。

とても重要なポイントです

$\log_{10} 5 = 1 - \log_{10} 2 = 1 - 0.3010 = 0.6990$
 $\log_{10} 6 = \log_{10} 2 + \log_{10} 3 = 0.7781$
 $0.6990 < 0.76 < 0.7781$ なので、 $5 < 10^{0.76} < 6$.
 よって、 $10^{0.76}$ の整数部分の数字は 5. つまり、 18^{50} の最高位の数字は 5 である。

やったー お見事!!